黒石市「UPる」先生任用規則をここに公布する。

平成26年3月27日

黑石市教育委員会教育長 阿 保 淳 士

黒石市教育委員会規則第2号

黒石市「UPる」先生任用規則

(趣旨)

- 第1条 この規則は、黒石市立小・中学校において算数・数学の指導を行う指導員 (以下「指導員」という。)の任用について、必要な事項を定めるものとする。 (呼称)
- 第2条 この規則における指導員を「UPる」先生(あっぷるせんせい)と呼称する。 (指導員の配置)
- 第3条 指導員は、次の各号に掲げるところに配置する。
 - (1) 小学校においては、原則として拠点となる小学校(以下「配置校」という。) に配置し、対象の小学校(以下「派遣校」という。)に派遣する。
 - (2) 中学校においては、原則として各校に配置する。

(任用)

- 第4条 指導員は、次に掲げる書類審査に基づき、黒石市教育委員会が任用する。
 - (1) 履歴書(様式第1号)
 - (2) 教員免許状の写し

(身分)

第5条 指導員は、地方公務員法(昭和25年法律第261号)第3条第3項第3号 に規定する特別職の非常勤職員とする。

(任期)

第6条 指導員の任用期間は、5月1日から翌年の2月末日までとし、年度途中の任 用者については、当該年度の2月末日までとする。 (業務)

- 第7条 指導員は、校長の指揮監督のもと、次の業務を行う。
 - (1) 算数・数学の教科指導
 - (2) その他校長が算数・数学の指導に関し必要と認めるもの (研修)
- 第8条 指導員は、常にその業務を行うに必要な知識及び技術修得に努めなければならない。

(服務)

- 第9条 指導員は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
 - (1) 法令等及び所属する校長の職務上の命令に従うこと。
 - (2) 職の信用を傷つけ、又は職全体の不名誉となるような行為をしないこと。
 - (3) 職務上知り得た秘密を漏らさないこと。
 - (4) 誠実かつ公正に勤務すること。

(解任)

- 第10条 教育長は、指導員が次の各号のいずれかに該当する場合は、その任期中に おいても、任用を解くことができる。
 - (1) 勤務実績が不良の場合
 - (2) 心身の故障のため、職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えない場合
 - (3) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠った場合
 - (4) 公務員としてふさわしくない非行があった場合
 - (5) 刑事事件に関し、起訴された場合

(勤務日及び勤務時間)

- 第11条 勤務時間は、1週当たり20時間以内とし、年間800時間を限度として 校長が定める。
- 2 校長は、年間の勤務計画を定め、算数・数学「UPる」先生勤務計画表(様式第 2号)をもって教育長に報告する。

(報酬)

- 第12条 報酬は、予算の範囲内で市長と協議して定める。
- 2 報酬の支給日その他の支給方法は、一般職職員の例による。

(休暇)

第13条 休暇は、黒石市臨時職員取扱要綱(平成9年黒石市訓令第14号)の規定 の適用を受ける職員の例による。

(公務災害補償)

- 第14条 指導員の業務上の負傷、疾病又は死亡並びに通勤途上の災害補償については、労働者災害補償保険法(昭和22年法律第50号)の定めるところによる。 (勤務状況の報告)
- 第15条 校長は、月の初めから末日までの指導員の勤務状況を、算数・数学「UP る」先生勤務状況整理簿兼勤務状況報告書(様式第3号)により、翌月1日までに 教育長に報告するものとする。

(その他)

第16条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が定める。

附則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)

	7 2	188	──								,,
	履	歴	書			年	月		日現在		
ふり	がな							男	· 女		
氏	名							(写真を貼る位置 縦4cm×横3cm
177	₽n						Ш.	液	型		
平	和 成			年	月 (満	日生 歳)			型		
ふり	がな									電	話
現信	E 所										
₹	_									携	帯電話
ふり	がな									平	日の昼に連絡のつく
連絡	先(現	住所と[司じ場	合は記力	(不要)					電	話

年	月	学 歴 ・ 職 歴 (各別にまとめて書く。)

取	得年	月	免	許	•	資	格	

趣味•	特技			

志望の動機(自己PR)			

パソコン操作について(番号を丸で囲んでください。)

- 1 パソコンの基本操作(インターネット検索等)ができる。
- 2 ワード・エクセル等を使用し、簡単な文書・表計算ができる。
- 3 ワード・エクセル等を使用し、複雑な文書・表計算ができる。
- 4 ほとんど使用できない。

健	康	状	態	通勤方法	
连	冰	1/\	忠		分

家族の氏名	本人と の続柄	生年月日	扶 養 義 務	職業等(勤務先・学年等)
			有・無	

様式第2号(第11条関係)

	員		配置校名			勤務校名	_	-	勤務時間総数		
4	月 5月	6月	7月	8月	日6	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	三 光樂 田 路田 平画	実績 田 露田 芋圃 実	※ 田曜日本国	実績 田 路田 平画 実績	日曜日計画実験	日曜日平画火薬	開田 計画 光嶽	# II 曜日 平圏 火薬	田曜田平園火養	型	田
六	1 米	1	1	1	1月	1	1 十	1月	1 米	1 Н	1 日
	2 金	2月	,	L	2 火	2 十		2 火	2 金	2 月	2月
£ ₩	귀 8	3 火	Κ ε	3 Н	3 次	3 他	3月	3 大	3 上		3 六
	 	<u> </u>		<u> </u>	granena.	}			<u> </u>		4 大
2 + 2	5月	15 K	2	5 大	5 条	2 <u>∃</u>	り大	3	5月	1 1	ر ب
		0	<u> </u>			ļ	*****	l	6 人		多9
7月	大 2	7 +	7月	K '-	7 E	7 / /	7	i	7 7	i	
		ф	i		L		 	·	K 8	Į	<u> </u>
子6	9 多	6月	子 6	于6	9人	十6	<u> </u>	9 人		日 6	9 月
	10 十			}	10 水	10 金	10 月		···		10 火
11 金	11日日	111水	111 金	11月	11 木	11 土	11人	111木	11 📙	11 水	11 水
	12月	12 木	12 上	12 火	12 金		12 水	12 金	12月	12 木	12 木
13 📙	13 火	13 金	13 Ħ		13 上	13 月		13 上		13 金	13 金
1月月	14 水	14 土	14 月	14 米			14 金		14 水	14 土	
 - - -	15 木	15 🗏	15火	15 金	15月	15 水	15 上	15月	15 木	15 📙	15 🗏
3.	16 金	16月	16 水	16 土	16 火		16 Ħ	16火	16 金	16月	16月
17 木		17 火		17 🗎			17月	17 水		17 火	17 火
18 金	18 H	18 水	18 金	18月	18 木	18 土	18 火	18 木	18 	18 水	18 水
19 土	19月	十 61	19 土	19 火	19 金	19 Ħ	19 水	19 金	19 月	19 米	19 米
20 🗏	20 火	20 金	20 ⊟	20 水	20 干	20月	20 木	20 王	20 火	20 金	20 金
[月]		21 上	21月月	21 木	21 📙	21 火	21 金	21 B	21 水	21 上	1 干 1
<u>マ</u>			22 火	22 金	22 月			22 月	22 木		22 日
23 水	23 金	23 月	23 水	23 七	23 火	23 木	23 Ħ	23 火	23 金	23 月	23 月
*	24 上	24 火	24 木		24 水	24 金		24 水		24 火	24 火
25 金	25 🗏		25 金	25 月	25 木	25 七	25 火	25 木	25 日	25 水	25 水
); H	26 月	26 木	26 土					26 金	26月	26 木	26 木
27 🗏	27 火		27 H	27 水	27 土	27 月	27 木		L		27 金
			28月	28 米		28 火	28 金	28 H	28 水		
	29 木	I		29 金	L	29 水	š	`			
30 水	30 金	30 月	30 水	30 王	. '	30 米		30 火	30 金		30月
	31 上		31 本	31 📙		31 金		31 水	31 上		31 火
	1111111	11110	1111111	111111	11110	111111111111111111111111111111111111111	11110	11110	1111111	111111	11111111
1111111	器	出盤	世際	番	累計	盂	本	計	番号	計	世
	1		11111111				盂	账		# <u></u>	1
注 1	指導員ごとに作成す	作成する	注2 時	中間数を数字で記入する	計入七ス						

様式第3号(第15条関係)

算数・数学「UPる」先生勤務状況整理簿兼勤務状況報告書

学校	名	学校
指導員戶	氏名	

月分 No. 年

本人印	日	時	間	勤務時間数	勤 務 内 容	備考
					□算数・数学の教科指導	
	日	時	分から		□その他校長が算数・数学の指導に関	
					し必要と認めるもの	
	曜	時	分まで		具体的内容(
	日			時間		
本人印	日	時	間	勤務時間数	勤 務 内 容	備考
					□算数・数学の教科指導	
	日	時	分から		□その他校長が算数・数学の指導に関	
					し必要と認めるもの	
	曜	時	分まで		具体的内容	
	日			時間	J	
本人印	日	時	間	勤務時間数	勤 務 内 容	備考
					□算数・数学の教科指導	
	日	時	分から		□その他校長が算数・数学の指導に関	
					し必要と認めるもの	
	曜日	時	分まで	_	具体的内容(
	Д			時間	J	
本人印	日	時	間	勤務時間数	勤 務 内 容	備考
					□算数・数学の教科指導	
	日	時	分から		□その他校長が算数・数学の指導に関	
					し必要と認めるもの	
	曜	時	分まで	_	具体的内容	
	日			時間	J	
本人印	日	時	間	勤務時間数	勤 務 内 容	備考
					□算数・数学の教科指導	
	日	時	分から		□その他校長が算数・数学の指導に関	
					し必要と認めるもの	
	曜	時	分まで		具体的内容	
	日			時間		

校	長	印	担当者印

当月勤務日数	日	総勤務日数	日
当月勤務時間	時間	総勤務時間	時間

(記入上の注意)

- 1 この整理簿は、実際に指導した内容について記入する。 2 休憩時間は、原則として勤務校の勤務割り振りによるものとし、勤務時間に含まれない。 3 整理簿が複数枚に及ぶ場合、当月勤務日数・時間数及び総勤務日数・時間数は最後のページに記入すること。